

研究協力をお願い

昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

本邦における心血管インターベンションの実態調査（J-PCI）
1. 研究の対象 2015年10月2日以降に当院で冠動脈インターベンション治療をお受けになった方
2. 研究目的・方法 研究目的 本邦における冠動脈インターベンション治療の全容を正確に把握し、データ収集、解析を行い、学問的な進展を図ることが目的です。また、冠動脈インターベンション治療における今後の課題を明らかにし、その課題を解決するための方法を検討していくことで、さらに冠動脈インターベンション治療が安全に行える治療として確立します。 方法 前向き登録観察研究 NCD（National Clinical Database）のデータベースシステムを利用し、冠動脈インターベンション治療のレジストリーを構築します。日本心血管インターベンション治療学会所属施設において冠動脈インターベンション治療を施行された全症例登録を行い、必須の入力項目を本データベースに登録を行い、年度ごとに総症例数などの解析項目の解析を行っていきます。 本研究では、循環器内科に入院中の患者データを取得します。患者データは、病院内の診療録管理室にて「3. 研究に用いる試料・情報の種類」に記載した情報を取得します。 研究期間 2015年10月2日から
3. 研究に用いる試料・情報の種類 情報：診断名、年齢、性別、内服薬、冠動脈治療の方法、予後等
4. 外部への試料・情報の提供 本研究は多施設共同研究でありそれを管理する NCD（National Clinical Database）への情報提供を行います。データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で web 上で行います。患者さんの個人情報管理コードを用いて匿名化し、患者 ID と管理コードの対応表を作成して当院の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

昭和大学藤が丘病院循環器内科 教授 鈴木 洋 ほか
日本心血管インターベンション治療学会の会員全施設（約 1,000 施設）

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘病院（医学部内科学講座循環器内科学部門）

氏名：鈴木 洋（研究責任者）

住所：〒227-8501 神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1-30 電話番号：045-971-1151

研究組織：日本心血管インターベンション治療学会